

平成29年度 部局長マネジメント方針

たかと あきら
都市整備部長 高戸 章



仕事に対する基本姿勢

都市整備部では、東大阪市第2次総合計画が描く将来都市像「夢と活力あふれる元気都市・東大阪」を、都市づくりという面から実現するため、「歴史と文化を活かした『住み、働き、学び、憩い、楽しむ』環境の調和」を基本目標に据え、昨年度においては、経済部とも連携し、いきいきと暮らせる安全で快適な生活の場と創造性あふれる活力ある生産の場を形成することを目的に、住工共生まちづくり条例の理念に基づき、地区計画と特別用途地区の指定を行いました。

また、市民協働によるみどりのまちづくりに継続して取り組むとともに、市街地の良好な景観形成に向けた検討を進めてまいりました。

今年度においては、人口の減少と高齢化の進展が予測される中、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現することが課題であると考えております。

この課題に対応するため、持続的な都市経営が可能となるよう、昨年度に引き続き立地適正化計画の策定に取り組んでまいります。

また、大阪モノレールの南伸につきましては、その効果を拡大させるため、周辺施設計画とまちづくりの検討を進めてまいります。

都市整備部における施策については、関係部局の連携はもちろんのこと、都市づくりの主役である市民や事業者のみなさまをはじめ、関係する方々とも協働していくことが重要であることを常に念頭に置きながら取り組みを進めてまいります。

平成28年度の振り返り

1 JRおおさか東線の新駅設置

平成29年度末の新駅開業に向けて、駅舎工事を進めました。

2 大阪モノレール南伸に伴うまちづくり

庁内関係部局と共に計画実現にむけた協議を進め、またこれに合わせ周辺施設計画及び

まちづくりの検討を進めました。

3 都市景観の形成

- ・策定した景観計画に基づき、大規模建築物の建築等の際に届出を義務づけることで良好な景観形成を推進しています。また、市民に対し景観に関するアンケートを行い、市民の景観に関する意識を把握しました。
- ・東大阪市公共サインガイドラインに基づき、花園ラグビー場周辺において「ラグビーのまち東大阪」をイメージしたオリジナルの公共サインを設置しました。

4 市民協働によるみどりのまちづくり

(仮称) 緑化センターの設立に向け、基盤造成工事をおこないました。

また、緑化ボランティア養成講座を実施し、修了者を中心に市役所本庁舎及びJR高井田中央駅前広場、近鉄布施駅前広場、近鉄八戸ノ里駅前広場、近鉄瓢箪山駅前広場において緑化推進活動を実施しました。

5 住工共生（高井田・水走地区）

住工共生のまちづくり条例に基づき、モノづくり推進地域のうち特にモノづくり企業の集積を維持、促進すべき高井田・水走地区において、経済部と共同で都市計画的手法を用いた住工共生のまちづくりを推進し、それぞれ地区計画と特別用途地区を定めました。

6 立地適正化計画の策定

都市構造の転換を図る事で、持続可能な都市経営を可能とすることを目的とした「立地適正化計画」の策定について、検討を進めました。

平成29年度に取り組む重点課題

1 大阪モノレール南伸に伴うまちづくり

大阪モノレールの南伸による効果を拡大させるため、周辺施設計画とまちづくりの検討を進めます。

2 立地適正化計画の策定

人口減少・高齢化社会に対応したコンパクトなまちづくりを推進するとともに、良好な市

街地を形成し魅力あるまちづくりを実現するため、立地適正化計画の策定に引き続き取り組んでまいります。

3 JR おおさか東線の新駅設置

平成29年度末の新駅開業に向け、着実に事業を進めてまいります。

4 都市景観の形成

市街地の良好な景観形成に向けて引き続き取り組むとともに、良好な景観を重点的に保全形成する景観形成重点地区の指定に向けた検討を進めてまいります。

また、景観計画に基づいた、景観重要建造物や景観重要樹木の候補選定及び支援制度の検討を進めてまいります。

5 市民協働によるみどりのまちづくり

地域における継続的な緑化活動を推進するため、花とみどりの知識や技術等の習得を目的とした講座を実施し、地域の指導者としての人材の確保と育成をすすめるとともに、駅前広場など公共施設等の緑化を進めてまいります。

あわせて、市民協働の緑化の活動拠点となる（仮称）緑化センターの設立に向けた取り組みを進めてまいります。